

海外の研究者と交流

バロー・Vドラッグ 岐阜大院生が報告
派遣研修奨学金



田代正美会長兼社長
(左)に海外研修の成
果を説明する大学院生
Ⅱ多治見市大針町、バ
ローホールディングス
本部

……
イッシュ・コロンビア
大で繊維強化プラスチ
ックの解析・成形技
術、安藤さんはオース

トラリアのシドニー大
でネットワーク理論を
用いた道路ネットワー
クの評価を研究した。

3人は研究成果や海
外の研究者との交流で
刺激を受けたことを報
告。田代会長兼社長は、
自身の海外視察の経験
を交えながら3人に質
問し、「若いうちに経
験を積むのはいいこ
と。今後も頑張ってほ
しい」と激励した。

(野中準二)

岐阜大学大学院生の海
外研修を支援するバロ
ー・Vドラッグ海外研
修奨学金を受けて派遣
された大学院生3人が
21日、多治見市大針町
のバローホールディン
グス本部を訪れ、田代
正美会長兼社長に成果
を報告した。
奨学金事業は201
4年度に創設。今回は
自然科学技術研究科2
年の柳生和耶さん(24)
と坂野達也さん(24)、
工学研究科2年の安藤
宏恵さん(25)が1年、
3カ月間派遣された。
柳生さんは米国国立
衛生研究所でタンパク
質の分析と定量、坂野
さんはカナダのブリテ